

【福田小学校の取組】

□地域ボランティアによる「体験活動」について

第1学年生活科「楽しい秋いっぱい」

校外学習で集めてきたどんぐりや落ち葉などを使った飾りやおもちゃの作り方を教わり、活動を楽しむことができた。



第4学年総合的な学習の時間「防災最前線」

地域の防災部会に所属する地域住民から福田学区の災害や防災のための活動についての話を聞いた。



第6学年総合的な学習の時間「福田の歴史」

地域の史跡についての説明を現地で聞いた。



□地域ボランティアによる「登下校の見守り活動」について

福田学区のほとんどの町内会で「見守りボランティア」が組織されている。地域が一体となって、子どもたちが安心して登下校できるよう、活動している。



【福田中学校の取組】

○土日等学習支援

10月～3月までの期間の予定で毎週土曜日にPTA主催の土曜日学習会を実施した。コロナ禍以前は、協同学習の形で行う学習会であったが、現在は各自で学習し、ボランティア講師にそれぞれが質問をする形式で行っている。25名の3年生が、申込みをし、ほとんどの生徒が毎週参加した。

また、ボランティア講師として、今年度は8名の学生や地域の方にかかわっていただいた。生徒とも大変良好な関係を保っている。設定時間は2時間で、間で一度、休憩をとっている。皆、集中して学習することができていた。

前半を全員で同じ課題に取り組み、後半は各自の課題に取り組ませる形で学習を進める。ボランティア講師からも同じ課題を使つての学習は、指導がしやすく支援がしやすかったとの感想をいただいた。保護者の方にも執行部を中心に、毎回3名以上に、受付等のお手伝いをしていただいた。



土曜学習会

○部活動支援

部活動支援員が年間を通して、男女卓球部員の技術指導を支援していたさっている。高い技術をもたれており、年間210時間、活動動に参加して、生徒と共に汗を流てくださった。技術指導も大変熱心で、今年度は試合で勝ち進む機会にもたびたび恵まれた。

また、生徒も技術的向上を自分自身で実感できると、さらにやる気をもって活動に参加することができた。



活動風景

○地域でのクリーン作戦

令和6年12月15日と令和7年2月16日の2回、地域の方と中学生のボランティアが一緒になって笹ヶ瀬川堤防のクリーン作戦をおこなった。

実際におこなってみると、予想以上の不法投棄されたゴミを回収することができ、生徒たちは、住んでいる身近に多くのゴミ問題やマナーやモラルの問題があることに気づくことができた。また、地域の方々と協力して活動しながら共に考え、これから取り組んでいかなければいけない課題を発見できたようだ。



クリーン作戦

6. 活動の状況

(福田幼稚園の取組)

○学習支援活動

保育補助・・・母子分離後の3歳児の保育補助を行ってもらった。

園での生活習慣の定着や一人一人受け止めてもらえることで気持ちの安定につながった。

○学校行事の準備

園外の畑で玉ねぎの苗を植える前に、職員と一緒に畑の整備をしていただいた。栽培に関する専門的な知識や技能を教えていただいた。また、苗を植えるときの幼児の手順、場所等の確認をした。

○体験活動

【体操体験】

「OKAYAMA！市民体操」の体操の仕方を、実技を交えて教えていただいた。十分な体の動かし方を体験することができてよかった。



【玉ねぎの苗植え】

玉ねぎの苗植えの指導をしていただいた。栽培や収穫に期待をもつようになったのと園生活では味わいにくい豊かな体験や身近な地域の人とのかかわりをもつことができた。



【昔遊び体験】

筐ぶね遊びやお手玉など、昔ながらの遊びを一緒にしていただき、関心をもって遊ぶことができた。



○茶道体験

お茶の作法について教えていただき、子どものみ2回、親子一緒1回の年間3回（親子は半数ずつ2日に分けているため、園としては4回実施）茶道体験を実施した。お茶の作法だけでなく、和室での座り方や静寂な雰囲気等、日常とは違う体験ができた。



○七夕こより作り

保護者が、地域の方に七夕のこより作りのコツを教えていただいた。